

1. 11月全国行事
 - 1) 特定自主検査強調月間 11月1日～11月30日
 - 2) ボイラーデー 11月8日
 - 3) 秋の全国火災予防運動 11月9日～11月15日
2. 安全・衛生・防災の心得 : みんなで「健康管理」を推進しよう
3. 安全衛生巡視 良い事例(抜粋)
4. 他社の事故・災害事例から : 機械下の点検・修理で有機溶剤中毒
5. 今月のヒヤリハット
6. その他

2. 安全・衛生・防災の心得 : みんなで「健康管理」を推進しよう

職場の労働衛生の基本とされている重要な3つの管理の一つに「健康管理」があります。「健康管理」は、働く人の心身の健康診断や健康測定等の結果に基づく事後措置、健康指導までを含めた幅広い内容を有しています。また「健康管理」は、職場で働く人たちの健康状態を通して、作業環境や作業との関連を検討することにより、労働者の健康障害を未然に防ぐこと、さらに健康の増進につながるような積極的な内容のものであることが必要です。これからの健康管理は、高齢化社会を考慮した長期的な観点から、高年齢期になっても心身ともに健康で快適な生活が送れるよう、継続的かつ計画的に心身両面にわたる健康の保持増進を図ることが求められています。健康管理を適切に行なうためには、9月の「職場の健康診断実施強化月間」の事項等を参照し、次のことについて推進を図ることが必要です。

- ①健康診断の適切な実施、異常所見者の健康保持に関する医師からの意見聴取及び健康診断実施後の措置の徹底。
- ②一般健康診断結果に基づき必要な労働者に対する医師又は保健師による保健指導の実施。
- ③「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく医療保険者が行なう特定検診、保健指導との連携。
- ④ストレスチェック制度の確実な実施、など。



3. 安全衛生巡視 良い事例(抜粋)

①関西工場

歩行帯の見直し、再塗装



②愛知工場:工場内通路の危険箇所に

歩行者用の停止線を設置した。



4. 他社の事故・災害事例から : 機械下の点検・修理で有機溶剤中毒

<災害のあらまし>

印刷物の表面加工剤(油性塗料)を塗布する工場で、オペレーターが塗布機の調子が悪くなったので機械を止め、機械の下に入って点検・修理作業をしていたところ、気分が悪くなって機械の下で倒れ、同僚が発見されて救急車で病院に搬送され、急性有機溶剤中毒と診断され、休業災害になりました。

<災害の主な要因>

- ①点検・修理のために機械を止めると同時に局所排気装置も停めたため、トルエン等の有機溶剤40%を含んだ塗料の蒸気が、機械下に高濃度で滞留したこと。
- ②機械下の床は、有機溶剤を含んだ塗料などで汚れており、そこから有機溶剤が蒸発し滞留していたこと。
- ③短時間で修理が終わるものと思い防護マスクを使用せず、有機溶剤取扱作業主任者の指示を受けずに作業をしていたこと、など。

5. 今月のヒヤリハット:各事業場より提出されたヒヤリハットです。危険予知活動に利用してください。

「無理な動作を 注意され 素直にうけて 無災害」

事例	アルカリ液が体に掛かった。
どこで	廃水処理場で。
あらまし	廃水処理場にて、洗浄作業中、高圧洗浄ガンでアルカリタンク周辺を洗浄中、タンク内に高圧洗浄の水が入り中のアルカリ液が少し吹き上げて体に掛かった。
原因	高圧洗浄水がアルカリタンクの中に入った事。
教訓・対策	高圧洗浄水を使用する時は、跳ね返り水に注意する事。

6. その他

<省エネについて>

必要な場所では点灯を行い、不必要な場所は消灯を行うなど、無理のない省エネ活動を行って下さい。

「資源は有限！ 工夫は無限！ 取り組む姿勢が未来を作る！」 H28年度環境保全最優秀作品